

第6章

年次別事業計画



第6章 年次別事業計画

弘前市水道ビジョンの主な事業内容について、年次別事業計画を示します。

表 17 事業計画スケジュール

実現方策	具体的な取り組み	実施年度												
		前期					後期							
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
【安全】安心・快適な給水の確保														
河川・地下水の水質保全対策	水安全計画の的確な運用													
	水源水質保全に関する啓発													
浄水処理機能の強化	樋の口浄水場の更新による浄水処理機能の強化													
	浄水処理施設の適切な運転管理													
	残留塩素濃度の適正管理													
水質監視システムの充実	水質監視機器の充実・更新													
水質検査体制の強化	水質検査機器の更新・充実													
	水質検査精度の維持・向上													
【強靱】災害に強い水道施設の構築														
浄水場等基幹施設の更新	樋の口浄水場の更新													
	浄水施設・配水施設・ポンプ場における機械・電気設備の更新													
老朽化施設・管路の更新と耐震化	耐震化配水池への緊急遮断弁の設置													
	老朽管及び基幹管路の更新・耐震化													
応急給水・応急復旧対策の強化	水道総合危機管理マニュアルの見直し													
	応急給水用資機材の整備充実													
	官民連携による機動的な危機管理体制・人員確保方策の構築													
【持続】環境にやさしい持続可能な水道の構築														
事業運営の効率化	計画的な資産管理による企業債依存度の抑制													
	水道料金体系の検討													
施設の合理化による管理・運用コストの縮減	施設統廃合の推進、施設のダウンサイジング													
民間委託の導入及び組織体制の強化	施設管理業務の包括的民間委託の継続、拡充													
	窓口受付業務の民間委託の継続、拡充													
	官民連携を視野に入れた組織体制の検討、部門別専門職員の適正配置													
広域化の検討	広域的業務運営の検討													
技術の継承及び人材育成の充実	職員研修や訓練等への積極的な参加													
	管理マニュアルの作成													
多様化するニーズの把握と情報公開	双方向型のコミュニケーションの充実													
	お客様アンケートの実施													
給水施設の適正利用	貯水槽水道の管理指導の徹底													
省エネルギー・再生可能エネルギーの導入	夜間電力の活用検討													
廃棄物の排出抑制と有効利用の推進	浄水発土の有効利用													